

# 地理歴史・公民 (2024)

## (日本史)

- (注意事項)
- 1 問題文は21ページあります。
  - 2 解答は解答用紙の所定欄に記入してください。下書きは、問題冊子の余白を利用してください。ただし、回収はしませんので採点の対象とはなりません。
  - 3 解答はすべてマークセンス方式となっていますので、解答用紙の注意事項をよく読み解答してください。
  - 4 受験番号・氏名・フリガナは、監督者の指示に従って、解答用紙の所定欄に丁寧に記入してください。
  - 5 解答用紙にマークセンス方式の受験番号欄があります。受験番号をマークする際は濃く丁寧にぬってください。
  - 6 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページ落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気づいた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。

I 外国との交際に関する次のA～Cの各文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

A 日本列島が今のような形になったのは、今から約1万年前のこととされる。人びとは小規模の集団で生活し、他の集団と通婚したり情報を交換したりして、少しずつ社会的な関係を築くようになった。縄文時代の遺物として各地で丸木舟が発見されており、外洋航海の技術があったこともわかっている。

弥生時代には、農耕生産を基盤とする社会が成立し、蓄積された余剰生産物をめぐって集団のあいだで戦いが始まった。強い集団は周辺の集団を従属させ、各地に政治的なまとまりが分立していく。中国の歴史書である『後漢書』東夷伝には、紀元57年に倭の奴国の王の使者が後漢の都におもむいて、皇帝から印綬を受けたことなどが記されている。<sup>(2)</sup>このような遣使には、倭国内での地位を他の小国より高めようとする意図があったと考えられる。その後、倭国では戦乱が続き、邪馬台国の卑弥呼を女王として立てて、約30の小国の連合体としてまとまった。卑弥呼は、239年に魏の皇帝に遣使している。

中国が南北分裂の時代に入ると、東アジアの周辺地域では国家形成が進んだ。朝鮮半島北部では高句麗が勢力を伸ばし、南部では百済、新羅が小国を統一した。当時の倭国は加耶（加羅）諸国と密接な関係にあり、高句麗との交戦もあった。高句麗の南下にともなう戦乱を避けて多くの人が海を渡り、先進的な技術や文化が日本に伝えられた。<sup>(3)</sup>

6世紀には、朝鮮半島の情勢変化や中国の南北朝統一など国際的緊張を背景に、倭国での政治権力にも変化があった。<sup>(4)</sup>新しく台頭した蘇我氏は、渡来人と結んで朝廷の財政権を握り、勢力を強めていった。蘇我馬子は推古天皇のもとで、その甥で摂政の厩戸王と協調して国家組織を整備した。『日本書紀』には、607年に小野妹子を遣隋使として派遣したとある。随行した留学生や学問僧は長期間中国に滞在し、制度や思想、文化に関する新しい知識を持ち帰って、大きな影響を与えた。

隋にかわって中国を統一した唐は、律令制度に基づく充実した国家体制を整え、広大な領域を支配して周辺地域に大きな影響を与えた。倭国は630年に最初の遣唐使を派遣し、東アジアの新しい動向に応じて中央集権体制の確立をめざした。その後、国内での政変や内外の大きな戦争・内乱があったが、律令国家の形成に向かった。702年に派遣された遣唐使は、大宝令により、中国にはじめて「日本」という国号を通知した。なお、東北地方の蝦夷に対しては武力を背景とした政策を進め、南九州の隼人も制圧された。<sup>(5)</sup>

問1 下線部(1)に関連して、旧石器時代および新石器時代に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

1

- ① 旧石器時代末期には、極小の石器を木や骨などでつくった柄にはめこんで組み合わせて使う石器が出現した。
- ② 尖頭器は、棒の先端につけて石槍として狩猟に使用された。
- ③ 群馬県岩宿で完新世に堆積した関東ローム層から打製石器が発見されたことにより、日本における旧石器時代の文化の存在が明らかとなった。
- ④ 磨製石器が発達する約1万年前から金属器が出現するまでは、新石器時代と呼ばれる。

問2 下線部(2)に関連して、弥生時代の外交に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

2

- ① 壺与（台与）による晋への遣使から倭の五王による南朝への朝貢までの間、中国の歴史書に倭国との交渉に関する記述はみられない。
- ② 紀元前1世紀頃の倭国は、100余りの国が分立しており、楽浪郡に定期的に使いを送っていた。
- ③ 三角縁神獣鏡は、邪馬台国が交渉した魏の鏡とする説がある。
- ④ 107年には、倭国王帥升らが生口160人を武帝に献上した。

問3 下線部(3)に関連して、古墳時代の大陸文化の受容に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

3

- ① 百済から五経博士が渡来して、儒教が伝えられた。
- ② 渡来した阿知使主を祖先とする西文氏は、文筆や出納に従事した。
- ③ ヤマト政権は渡来人を韓鍛冶部・陶作部・錦織部などの技術者集団に組織した。
- ④ 弥生土器の系譜を引く土器とは異なる、硬質で灰色の須恵器の製作技術が伝えられた。

問4 下線部(4)に関連する次のア～エの出来事を古いものから順に並べたものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

4

- ア 百済の聖明王が仏像・経論などを伝えた。
- イ 隋が中国を統一した。
- ウ 蘇我馬子が物部守屋を滅ぼした。
- エ 筑紫国造磐井が大規模な戦乱をおこした。

- ① ア → エ → イ → ウ
- ② イ → ウ → ア → エ
- ③ ウ → イ → エ → ア
- ④ エ → ア → ウ → イ

問5 下線部(5)に関連して、辺境の支配に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

5

- ① 鹿児島県の東半部に、大隅国がおかれた。
- ② 712年に出羽国がおかれた。
- ③ 南西諸島の島々からは、赤木などが貢進された。
- ④ 陸奥国府となる胆沢城が築かれた。

B 10世紀になると、日本と国交のあった周辺諸国があいついで滅び、東アジアの情勢は大きく変化した。朝廷<sup>(6)</sup>は外交に対して消極的な態度をとり、国家間の通交が断絶した状況は14世紀末頃まで続いた。しかし、民間の商船が活発に往来し、大陸の文物は絶えずもたらされた。日宋貿易による利潤は、平氏繁栄<sup>(7)</sup>の重要な経済的基盤であったといわれる。

チンギス＝ハンの登場により、中国北方の遊牧民であるモンゴル民族が統一され、大帝国が建設された。1260年に皇帝となった孫のフビライ＝ハンは、都を (8) に移し、国号を元と改めて中国全土を支配した。元は、朝鮮半島の高麗を服属させた後、日本に対しても国交を求め、使者を派遣して朝貢を強要した。鎌倉幕府の執権<sup>(9)</sup>はこれを拒否し、2度<sup>(10)</sup>にわたる元軍の襲来を受けた。その後も元とは正式な国交は開かれなかったが、幕府は寺院の修造費用を調達するために、貿易船を派遣している。

1368年、元は滅亡し漢民族による明が建国された。また、高麗に替わって朝鮮王朝も建国され、室町幕府<sup>(11)</sup>将軍の足利義満は両国とも国交を開いた。海賊集団の倭寇には悩まされ、明や高麗は日本に取り締まりを求めてきたほどであった。

問6 下線部(6)に関連して、貴族の政治や生活に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

6

- ① 貴族の正装は、男性は衣冠やそれを簡略にした直衣、女性は女房装束であった。
- ② 吉凶・禍福を占う陰陽道がさかんになり、貴族の行動は日柄などによって制限された。
- ③ 国政の重要事項は、陣定という公卿の会議で審議された。
- ④ 受領のなかには任国に赴かず、目代と在庁官人に国務を処理させるものもいた。

問7 下線部(7)に関連して、平氏とその周辺に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

7

- ① 平清盛は蓮華王院を造営し、太政大臣となった。
- ② 藤原成親・俊寛らは平氏打倒を計画したものの、失敗した。
- ③ 藤原頼長・源義朝により、平清盛と結ぶ藤原通憲が自殺に追い込まれた。
- ④ 平氏都落ちの後、源頼朝は東海・東山両道の東国支配権を認められた。

問8 空欄 (8) にあてはまる語として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

8

- ① 大都
- ② 長安
- ③ 洛陽
- ④ 臨安

問9 下線部(9)に関連して、執権をつとめた人物に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

9

- ① 北条高時のもとでは、内管領の長崎高資が権勢をふるい、得宗専制政治に対する御家人の反発が高まっていった。
- ② 北条時頼は三浦泰村一族を宝治合戦で滅ぼし、また、新たに引付・引付衆を設置した。
- ③ 北条泰時は、執権となって新たに連署・六波羅探題を置き、評定衆を選んで合議に基づく体制を整えた。
- ④ 北条義時は、侍所別当の和田義盛を滅ぼし、自ら政所と侍所の別当を兼ねて幕府の実権を握った。

問10 下線部(10)に関連して、蒙古襲来に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

10

- ① 異国警固番役は文永の役より前に始まり、九州地方の御家人に課せられた。
- ② 元軍と戦う武士の姿などを描いた『蒙古襲来絵巻』は、絵と詞書を織りまぜて時間の進行を表現する絵巻物である。
- ③ 高麗は元に服属したものの、李成桂による反乱などの抵抗があり、軍の士気に影響した。
- ④ 文永の役の後、元は南宋を滅ぼし、東路軍・江南軍の二手に分かれて再度襲来した。

問11 下線部(11)に関連して、室町幕府の組織・財政に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

11

- ① 鎌倉府の長官は鎌倉公方であり、関東管領が補佐した。
- ② 段銭や棟別銭と呼ばれる臨時税が賦課されることがあった。
- ③ 徳政令の分一銭は債権者にわたり、幕府の財源とはならなかった。
- ④ 有力な武士などを集めて、奉公衆と呼ばれる直轄軍を編成した。

C 世界が大航海時代を迎えると、ヨーロッパ諸国が東アジアに進出してくる。倭寇の頭目である王直の船に乗ったポルトガル人が種子島に漂着し、はじめて来日したヨーロッパ人となった。南蛮人による貿易は中継貿易でもあって、鉄砲、火薬やヨーロッパの特産品のほか、中国の生糸・絹織物や東南アジアの産物などがもたらされた。南蛮貿易はキリスト教の布教と結びつけられて進められ、日本の文化に影響を及ぼした。

天下統一を果たした豊臣秀吉は、日本を中心とする新しい国際秩序をつくるため、ポルトガル政庁や台湾などに服属と入貢を求める文書を送った。また、海賊取締令を出し、倭寇などの海賊行為を禁止して海の支配を強化した。秀吉はさらに、明をめざして朝鮮に2度出兵したが、2度目の戦争中に病死し、全軍が撤退している。朝鮮との講和は、1607年に成立した。

征夷大將軍となった徳川家康は、アンナンやカンボジアなどに修好を求める外交文書を国の代表者として送り、友好関係を深めた。家康は、オランダ船リーフデ号が豊後に漂着すると、その航海士と水先案内人のイギリス人とを外交・貿易の顧問として、オランダ・イギリスとの交易が始まった。キリスト教は当初黙認されていたが、禁教となり、江戸幕府は最終的にヨーロッパ諸国のうちオランダとのみ通商関係を結んだ。中国とも交易がおこなわれたが、国交が回復したのは明治に入ってからのことである。

18世紀後半、世界が新たな転換期に入ると、外国との交渉を避けてきた日本の外交政策は動揺し始めた。最初はロシアが日本との接触を試み、その後、幕府はイギリスやアメリカの船舶への対応を余儀なくされた。アヘン戦争の情報は、幕府に特に強い衝撃を与えたといわれる。

ペリー来航の翌年、幕府は日米和親条約を締結し、それから4年後にアメリカを含む5か国の列強と不平等な条約を締結した。

問12 下線部(12)に関連して、ヨーロッパ人の東アジア進出に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

12

- ① オランダ・イギリスは合同で東インド会社を設立し、アジアへ進出した。
- ② スペインは、大西洋・太平洋を横断し、フィリピンを占領してマニラを拠点に東洋貿易をおこなった。
- ③ キリスト教の布教は、イエズス会を中心におこなわれたが、のちにフランシスコ会なども来日した。
- ④ ポルトガルは、インドのゴアを拠点にして、中国のマカオに進出した。

問13 下線部(13)に関連して、1607年以前の出来事を次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

13

- ① 糸割符制度の創設
- ② 己酉約条の締結
- ③ 慶長遣欧使節の派遣
- ④ 琉球征服

問14 下線部(14)の人物に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

14

- ① 関ヶ原の戦いの後、五奉行の1人である石田三成を処刑し、ともに五大老であった毛利輝元・上杉景勝を減封した。
- ② 1605年に將軍職を徳川秀忠に譲り、駿府に移って大御所として実権を握った。
- ③ 北条氏滅亡後、関東に移封されて約250万石の領地を支配する大名となった。
- ④ 本能寺の変の後、賤ヶ岳の戦いで柴田勝家とともに豊臣秀吉と戦った。

問15 下線部(15)に関連して、江戸時代の宗教に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

15

- ① 陰陽道は、公家の吉田家が全国の陰陽師を組織した。
- ② キリスト教の他、日蓮宗不受不施派の信仰も禁止された。
- ③ 大乱となる一揆が起こった天草・島原の地は、キリシタン大名の有馬晴信・小西行長の領地であった。
- ④ 仏教では、明僧隱元隆琦が禅宗の黄檗宗を伝え、万福寺を開いた。

問16 下線部(16)に関連して、江戸幕府の職制に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

16

- ① 最高職の大老は臨時のものであり、通常は譜代大名から任命される老中が幕政を統轄した。
- ② 三奉行のうち、寺社奉行のみ將軍直属で譜代大名より任命された。
- ③ 幕府直轄領には郡代・代官が派遣され、遠国奉行が統轄した。
- ④ 若年寄は老中を補佐し、旗本・御家人を監視する目付を支配した。

問17 下線部(17)に関連して、1639年より前の政策に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

17

- ① 在外日本人の帰国を禁止した。
- ② 中国船の寄港を長崎に限定した。
- ③ 奉書船以外の渡航を禁止した。
- ④ ポルトガル船の来航を禁止した。

問18 下線部(18)に関連して、江戸後期に発生した外国との接触に関する次のア～エの出来事を古いものから順に並べたものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

18

- ア イギリス軍艦が長崎に侵入し、オランダ商館員を人質にして食料や薪水を強要した。
- イ オランダ商館の医師が帰国に際して、持ち出し禁止の日本地図を所持していたことにより国外追放となり、関係者が処罰された。
- ウ 国後島に上陸したロシア軍艦の艦長が監禁され、報復として高田屋嘉兵衛が抑留された。
- エ 日本人漂流民を送還して交易しようと来航したアメリカ商船モリソン号が、異国船打払令により撃退された。

- ① ア → イ → エ → ウ
- ② ア → ウ → イ → エ
- ③ ウ → ア → エ → イ
- ④ ウ → エ → イ → ア

問19 下線部(19)に関連して、幕末の貿易に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

19

- ① 金銀比価が日本では1：5であったのに対し海外では1：15であり、10万両以上の金貨が海外に流出した。
- ② 雑穀・鯨油・蠟・呉服・生糸は必ず江戸の間屋を経て輸出するよう命じられた。
- ③ 取引は、輸出品を取り扱う売込商、輸入品を扱う引取商が、居留地において外国人商人とおこなった。
- ④ 輸出入額は横浜が圧倒的に多く、取引相手国はイギリスが優位を占めた。

Ⅱ 次のA～Fの各資料を読んで、下記の設問に答えなさい。資料は一部書き改めたところがあります。

A 太政官符す応に健児を差す\*べき事

(1) 大和国三十人 河内国三十人 和泉国二十人……  
常陸国二百人 近江国二百人……

以前、右大臣の宣を被るにいわく、勅を奉るに、今諸国の兵士、辺要の地を除くの外、皆停廢に従へ。其の兵庫・鈴蔵及び<sup>(2)</sup>国府等の類は、宜しく健児を差して以て守衛に充つべし。宜しく (3) の子弟をえらび差して、番を作りて守らしむべし。

延暦十一年六月十四日

出典：『類聚三代格』

注) \* つかわす。指定し徴発すること。

問1 下線部(1)に関連して、この制度を採用した天皇に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

20

- ① 太上天皇となった後、平城京に再び都を戻そうとした。
- ② 称徳天皇の死後に藤原百川らによって迎えられ、仏教政治で混乱した行財政の再建につとめた。
- ③ 平安宮の殿舎に唐風の名称をつけ、宮廷儀式を整えた。
- ④ 6年ごとの班田を12年ごとに改めて、班田収授を励行した。

問2 下線部(2)に関連して、奈良・平安時代の地方官衙に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

21

- ① 国司の四等官は、守・介・掾・目と表記された。
- ② 国府は国内統治の拠点であったが、専ら政務の中心地とされ、倉庫など経済に関わる施設は郡家に置かれた。
- ③ 国分寺は国府の近くで営まれ、20人の僧と金光明最勝王経が置かれた。
- ④ 平城京は、中央を南北に走る朱雀大路で東西が左京・右京にわかれ、民政を担う左京職・右京職が置かれた。

問3 空欄  にあてはまる語として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

- ① 郡司
- ② 国司
- ③ 防人
- ④ 正丁

B 次の文章は、朝鮮の文官の紀行文に記された日本の農業生産力に関する記述である。

尼崎村に宿して日本を詠う

日本の農家は、秋に水田を耕して大小麦を種き、明年初夏に大小麦を刈りて苗種を種き、秋初に稲を刈りて木麦を種き、冬初に木麦を刈りて大小麦を種く。一水田に一年  たび種く。乃ち川塞がれば則ち水田と為し、川決すれば則ち田と為す。

出典：『老松堂日本行録』

問4 下線部(4)に関連して、農民の自治的な組織である惣村に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

- ① 惣掟に基づいて村民自身が警察権を行使することを、地下検断・自検断という。
- ② 惣村の運営は、おとな（長・乙名）や沙汰人などの村の指導者がおこなった。
- ③ 惣村は、領主に対して年貢の納入などを請け負うこともあった。
- ④ 村民の会議を宮座といい、神社の祭礼をおこなって惣村の結合の中心となった。

問5 空欄  にあてはまる漢数字として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

- ① 一
- ② 二
- ③ 三
- ④ 四

問6 室町時代の農業の発達に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

- ① 手工業の原料作物として、苧・桑・楮・漆・藍などの栽培がさかんになった。
- ② 肥料として、刈敷・草木灰・下肥が広く使われ、購入肥料（金肥）として売買された。
- ③ 品種改良された早稲・中稲・晩稲や多収穫米である大唐米が普及した。
- ④ 揚水用の水車などが使用され、灌漑や排水施設が整備・改善された。

C 次の文章は、貝原益軒が著した児童教育書より引用したものである。

婦人には三従の道あり。およそ婦人は柔和にして、人にしたがふを道とす。わが心にまかせて行なふべからず。故に三従の道と云事あり。是亦女子にをしゆべし。父の家にありては父にしたがひ、夫の家にゆきては夫にしたがひ、夫死しては子にしたがふを三従といふ。

出典：『和俗童子訓』

問7 貝原益軒の著作物として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

26

- ① 群書類従
- ② 清良記
- ③ 農業全書
- ④ 大和本草

問8 この資料に関連して、江戸時代の学問・思想や教育に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

27

- ① 石田梅岩は心学をはじめ、儒教道徳に仏教や神道を取りいれ、庶民の生活倫理をやさしく説いた。
- ② 宇田川玄随の門人である稲村三伯は、日本最初の蘭日辞書『ハルマ和解』を刊行した。
- ③ 荷田春満らによる国学は、洋学だけでなく儒教・仏教も外来思想として排した。
- ④ 封建社会は上下尊卑の身分秩序で構成され、教学として朱子学が重んじられた。

問9 江戸時代の女性と職業に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

28

- ① 家督や財産・家業は男性の長子相続が基本とされ、社会における女性の活動の場は限定された。
- ② 女性の黄表紙作者である恋川春町は、幕府から処罰された。
- ③ マニファクチュアでは、多くの女性が高機などで働いた。
- ④ 野郎歌舞伎は女形の発達をもたらし、芳沢あやめらの名優が出た。

D



問10 この錦絵と同時期に描かれた浮世絵のタイトルと作者の組み合わせとして最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

29

- ① 朝比奈小人嶋遊 —— 歌川国芳
- ② 東海道五十三次 —— 葛飾北斎
- ③ 当時全盛美人揃 —— 喜多川歌麿
- ④ 柳鷺群禽図屏風 —— 呉春

問11 江戸後期の民衆文化に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

30

- ① 神に酒肴を供えて月の出を待つ庚申講などの集まりが生まれた。
- ② 狂言作者の河竹黙阿弥による白浪物などが評判を呼んだ。
- ③ 湯治や物見遊山などが普及し、民衆の旅が一般化した。
- ④ 農村では、若者が中心となって歌舞伎をまねた村芝居が催された。

E 次の文章は、1885年3月16日の『時事新報』に掲載されたものである。

我日本の国土は亜細亜の東辺に在りと雖ども、其国民の精神は既に亜細亜の固陋を脱して西洋の文明に移りたり。然るに爰に不幸なるは近隣に国あり、一を支那と云ひ、一を朝鮮と云ふ。此二国の人民も古来亜細亜流の政教風俗に養はるること、我日本国民に異ならずと雖ども、……此二国の者共は一身に就き又一国に関して改進の道を知らず、交通至便の世の中に文明の事物を聞見せざるに非ざれども、耳目の聞見は以て心を動かすに足らずして、其古風旧慣に恋々するの情は百千年の古に異ならず……。

輔車唇齒とは隣国相助くるの喩なれども、今の支那朝鮮は我日本国のために一毫の援助と為らざるのみならず、西洋文明人の眼を以てすれば、三国の地利相接するが為に、時に或は之を同一視し、支韓を評するの価を以て我日本に命ずるの意味なきに非ず。例へば支那朝鮮の政府が古風の専制にして法律の恃む可きものあらざれば、西洋の人は日本も亦無法律の国かと疑ひ、……之を喩へば比隣軒を並べたる一村一町内の者共が、愚にして無法にして然かも残忍無情なるときは、稀に其町村内の一家人が正当の人事に注意するも、他の醜に掩はれて埋没するものに異ならず。其影響の事実に現はれて、間接に我外交上の故障を成すことは実に少々ならず、我日本国の一大不幸と云ふ可し。左れば今日の謀を為すに、我国は隣国の開明を待て共に亜細亜を興すの猶予ある可らず、寧ろ其伍を脱して西洋の文明国と進退を共にし、其支那朝鮮に接するの法も隣国なるが故にとて特別の会積に及ばず、正に西洋人が之に接するの風に從て処分す可きのみ。悪友を親しむ者は共に悪名を免かる可らず。我れは心に於て亜細亜東方の悪友を謝絶するものなり。

問12 この論説を著した人物に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

31

- ① 新思想の啓蒙書として、『西国立志編』や『文明論之概略』を著した。
- ② 三田育種場を開設し、西洋式農業技術の導入をはかった。
- ③ 森有礼や西周・加藤弘之らと明六社を組織し、近代思想の普及につとめた。
- ④ 文部省が新設された後、私学の慶應義塾を創設した。

問13 下線部(6)に関連して、西洋文明の受容に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

32

- ① 官吏の制服は洋服となり、ざんざり頭や牛鍋が東京や開港場を中心に広まった。
- ② 太陽暦を採用して明治4年12月3日を明治5年1月1日とし、西洋諸国の例にならった祝祭日を定めた。
- ③ 天賦人權の思想は、自由民権運動の指導理論の一つとなった。
- ④ 本木昌造により活版印刷技術が導入され、日刊新聞や雑誌が相次いで創刊された。

問14 下線部(7)に関連して、この論説が執筆された時点での日本の法制に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。 33

- ① 貴族院の土台として華族令を定め、家格や勲功により公・侯・伯・子・男の爵位を授けた。
- ② 条約改正のため、憲法・民法・商法・刑法・民事訴訟法・刑事訴訟法が相次いで公布され、法治国家としての体裁が整えられた。
- ③ 政府顧問モッセの助言を得ながら、市制・町村制および府県制・郡制を制定した。
- ④ ドイツ人法学者に草案を起草させ、刑法と治罪法が公布された。

問15 下線部(8)に関連して、朝鮮問題に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。 34

- ① 天津条約には、日清両軍の朝鮮からの撤兵や再派兵時の事前通告などが規定された。
- ② 反日改革派の金玉均は清仏戦争を好機としてクーデターをおこしたが、清国軍の来援により失敗した。
- ③ 閔氏一族に反対する大院君を支持する軍隊が反乱を起こし、呼応した民衆らとともに日本公使館が襲われた。
- ④ 民権論者の中に国権論を唱えるものが現れ、欧化主義と対立した。

F 次の文章は、大正時代に制定されたある法律の、改正法から抜粋したものである。

第一条 国体ヲ変革スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シタル者又ハ結社ノ役員其ノ他指導者タル任務ニ従事シタル者ハ (10) 若ハ五年以上ノ懲役若ハ禁錮ニ処シ情ヲ知りテ結社ニ加入シタル者又ハ結社ノ目的遂行ノ為ニスル行為ヲ為シタル者ハ二年以上ノ有期ノ懲役又ハ禁錮ニ処ス

<sup>(11)</sup> 私有財産制度ヲ否認スルコトヲ目的トシテ結社ヲ組織シタル者、結社ニ加入シタル者又ハ結社ノ目的遂行ノ為ニスル行為ヲ為シタル者ハ十年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ処ス

出典：『官報』

問16 下線部(9)に関連して、天皇制に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

35

- ① 貴族院において天皇機関説が反国体的であると排撃されると、岡田啓介内閣は天皇機関説を否認する声明を出した。
- ② 美濃部達吉の憲法学説は、上杉慎吉らの学説と対立した。
- ③ 文部省は「国防の本義と其強化の提唱」を発行し、全国の学校・官庁などに配布して思想統制をすすめた。
- ④ 吉野作造の民本主義は、主権の所在は問わずに民主主義の長所を採用するという考え方である。

問17 この法律に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

36

- ① 改正法の制定と同年、道府県の警察に特別高等課が設置された。
- ② この改正法は、田中義一内閣のもと帝国議会で成立した。
- ③ この法律は、その後の改正を経てGHQにより廃止された。
- ④ 空欄 (10) には、「死刑又ハ無期」と記された。

問18 下線部(11)に関連して、社会主義・共産主義に関係する次のア～エの出来事を古いものから順に並べたものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

37

- ア 『戦旗』の創刊
- イ 全国水平社の結成
- ウ 日ソ国交樹立
- エ 労働農民党の組織

- ① ア → エ → イ → ウ
- ② イ → ウ → エ → ア
- ③ ウ → ア → イ → エ
- ④ エ → イ → ア → ウ

問19 この改正法が制定された翌年の事件として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

38

- ① 二・二六事件
- ② 三・一五事件
- ③ 四・一六事件
- ④ 五・一五事件

Ⅲ 人々の政治的な結びつきに関する次のA～Cの各文章を読んで、下記の設問に答えなさい。

A 明治6年の政変で辞職した参議たちは、政治結社を組織したり政府に反対する暴動の首領<sup>(1)</sup>となったりして、それぞれの道を歩んだ。下野した参議の1人である板垣退助は、1875年に同志とともに大阪に結社を設立した。その結社は後に国会期成同盟と改称され、天皇宛の国会開設請願書を政府に提出しようとするなど活発な運動を展開した。1881年に結党した日本最初の政治政党である自由党は、国会期成同盟を母体として結成された。また、翌年に成立した立憲改進黨は、大隈重信を党首とした。自由党の支持基盤が地方農村であったのに対し、立憲改進黨は都市部の知識人や実務家に支持された。

自由民権運動の展開には浮き沈みがあった。政府による言論統制の強化や深刻な不況による農村の窮迫などは運動を停滞させたが、その不満は一部を急進化させ、直接行動を起こすものもいた。自由党は1884年に解党し、同じ頃に立憲改進黨も活動を停止するが、大同団結を経て政党は再建に向かっていった。

選挙で勝利した民党が第1回帝国議会において衆議院の過半数を占めると、政府は民党と対立した。<sup>(3)</sup>その関係を大きく変化させたのは日清戦争の勝利と三国干渉であり、1898年には、初の政党内閣である隈板内閣が成立した。<sup>(4)</sup>

問1 下線部(1)に関連して、政変後の出来事に関する記述として最も適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

39

- ① 板垣退助らは民撰議院設立の建白書を正院に提出し、有司専制を批判して国会の開設を求めた。
- ② 沖縄を日本領とし、琉球藩を設置して琉球国王の尚泰を藩王とした。
- ③ 台湾出兵に反対して下野していた木戸孝允が、政府に復帰した。
- ④ 福岡県の秋月で前参議の江藤新平が反乱を起こしたが、政府に鎮圧された。

問2 下線部(2)に関連して、政府・行政の対応に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

40

- ① 板垣退助らに働きかけて洋行を援助し、費用は三井が提供した。
- ② 埼玉県秩父地方で発生した事件の鎮圧のため軍隊を派遣した。
- ③ 讒謗律を改正して政党の支部設置を禁止した。
- ④ 福島県令三島通庸は河野広中ら自由党員を大量検挙した。

問3 下線部(3)に関連して、初期議会に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

41

- ① 第1次松方正義内閣は、民党と対立して衆議院を解散し、激しい選挙干渉をおこなった。
- ② 第1次山県有朋内閣は、詔勅の力を借りて予算を成立させた。
- ③ 超然主義は、黒田清隆首相の声明に由来し、政府の政策は政党に左右されないというものである。
- ④ 立憲改進黨と吏党の国民協会などは対外硬派として連合し、政府の条約改正交渉を攻撃した。

問4 下線部(4)に関連して、隈板内閣およびその前後の出来事に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

42

- ① 大隈重信首相・板垣退助内相以下、陸相・海相を除くすべての閣僚が憲政黨員であった。
- ② 自由党と立憲改進黨が合同して結成された憲政党は、衆議院の絶対多数を占めた。
- ③ 退陣後に成立した第2次山県内閣は、政党の影響力が官僚や軍部におよぶのを防ぐため文官任用令の改正と軍部大臣現役武官制の制定をおこなった。
- ④ 文部大臣辞任をきっかけに、憲政党は憲政党と憲政本党とに分裂した。

B 伊藤博文や山県有朋などは元老と呼ばれ、実質的に集団で天皇の代行的役割を果たした。元老は、憲法やその他の法令にもとづいて組織されたものではなかったが、首相の推薦や重要な政策に関与するなど、内閣に対して背後から影響力を行使した。そうして桂太郎と西園寺公望が交代で内閣を組織する桂園時代を迎える。しかし1913年、第3次桂太郎内閣は2カ月足らずで退陣に追い込まれ、その後(6)に成立した内閣は、政党の影響力を拡大させた。

1924年、元老は政党と距離をおく首相を推薦した。しかし第二次護憲運動により総選挙で敗北し、かわって加藤高明を首相とする連立内閣が組織された。加藤は明治憲法下において、唯一選挙結果にもとづいて首相となった例であり、普通選挙法を成立させた。この第1次加藤高明内閣から犬養毅内閣まで、政党政治は憲政の常道となった。(8)

問5 下線部(5)に関連して、この人物に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

43

- ① 第1次西園寺内閣のときに、全国鉄道網の統一的管理をめざす鉄道国有法が制定された。
- ② 第1次西園寺内閣のときに、日本社会党の存続が認められ、工場法が制定された。
- ③ 陸軍による2個師団の増設要求を、財政難を理由に拒否した。
- ④ 立憲政友会総裁であったが、衆議院第1党の地位を確保しても首相とならないこともあった。

問6 下線部(6)に関連して、第一次護憲運動に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

44

- ① 尾崎行雄や犬養毅らが「閥族打破・憲政擁護」を掲げて倒閣運動を起こすと、運動は全国に広がった。
- ② 桂太郎が対抗勢力として組織した新党は、立憲同志会となった。
- ③ 護憲派を支持する民衆が議会を包囲し、警察署や政府系新聞社が襲撃された。
- ④ 首相になる前の桂太郎は、明治天皇の内大臣兼侍従長となっていた。

問7 下線部(7)に関連して、協調外交に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

45

- ① 九カ国条約により、日本とアメリカが交換した中国の領土保全・門戸開放などに関する公文が破棄された。
- ② 日・米・英・仏間で、太平洋諸島の現状維持と問題の平和的解決を決めた条約が締結された。
- ③ 日中関税協定を結び、中国に関税自主権を認めた。
- ④ 日本人居留民の保護を名目に、3次にわたる山東出兵を実施した。

問8 下線部(8)に関連して、憲政会または立憲民政党の総裁として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

46

- ① 犬養毅
- ② 加藤高明
- ③ 浜口雄幸
- ④ 若槻礼次郎

C 中世の人々は、個人の力ではなし得ない目的を実現するため、神仏に誓約して一致団結し

(9)

た状態をつくり出した。このうち土一揆は、惣を基盤に土民が蜂起したものであり、時の幕府はその要求を入れて徳政令を発布したこともあった。近世には、各地で百姓一揆が発生して餓死者が相次いだにもかかわらず、豪商が米を買い占め幕府は江戸に廻送するなどしたことに対し、大坂町奉行所の役人が門弟や民衆らとともに武装蜂起した。

近代になり、工場制工業が盛んになると、賃金労働者が増加してくる。労働者は団結して資本家に対抗し、政府は法律を制定して取り締まりを強化した。敗戦後の日本では、抑圧が撤廃され大衆運動が高揚した。<sup>(12)</sup>1960年の安保闘争は、戦後最大の政治運動である。

問9 下線部(9)に関連して、室町時代の一揆に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

47

- ① 加賀では、浄土真宗本願寺派の門徒が国人と手を結び、守護富樫政親を倒した。
- ② 支配者の交代は所有や賃借などの関係を精算するという思想から、嘉吉の徳政一揆は足利義勝の代始めに発生した。
- ③ 正長の徳政一揆では、京都の借上や問屋などが襲撃され、質物や売買・賃借証文が奪われた。
- ④ 播磨の土一揆は、守護赤松氏の家臣を国外追放するという政治的要求を掲げた。

問10 下線部(10)に関連して、江戸時代の農民の闘争や抵抗運動に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

48

- ① 国訴は、村々が自由な流通を求めた合法的な訴訟闘争である。
- ② 下総の佐倉惣五郎は一揆の代表者として領主に直訴し、義民として伝説化された。
- ③ 惣百姓一揆の例として、信濃松本藩で発生した元文一揆がある。
- ④ 幕末には、国学の尊王思想が農村にも広まり、農民の一揆でも世直しが叫ばれた。

問11 下線部(11)に関連して、次のア～エの出来事を古いものから順に並べたものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

49

- ア 金融緊急措置令の公布
- イ 経済安定九原則の指令
- ウ ニ・一ゼネスト計画
- エ 湯川秀樹のノーベル賞受賞

- ① ア → ウ → イ → エ
- ② イ → エ → ア → ウ
- ③ ウ → ア → エ → イ
- ④ エ → イ → ウ → ア

問12 下線部(12)に関連して、1960年代の出来事に関する記述として不適切なものを次の中から1つ選び、その番号の該当欄をマークしなさい。

50

- ① 小笠原諸島がアメリカから返還された。
- ② 公害対策基本法が改正され、環境庁が発足した。
- ③ 資本主義諸国の中でアメリカにつぐ世界第2位の国民総生産を実現した。
- ④ 地域格差を是正するため、全国総合開発計画が閣議決定された。